

一般社団法人日本樹木医会 愛媛県支部
令和7年度第1回研修会概要

テーマ: 愛媛県におけるカシノナガキクイムシの発生について

20年以上前から全国的にナラ枯れ被害が拡大し問題となっているが、原因菌のナラ菌を媒介するカシノナガキクイムシ及びブナ科落葉広葉樹の集団枯損が2024年夏に愛媛県内では初めて確認された。現時点では今治、松山市両市の公園内で確認されるなど局所的で、被害樹は処分されているが、更なる発生の拡大が心配されている。

このような中、ナラ枯れの基礎情報から対応策に関する研修会を開催し、ナラ枯れ被害に対する理解を深める。

1 開催日 令和7年7月13日(日) 13:30～15:45

2 開催場所及び内容

○ 室内研修 13:30～14:30

・場所 愛媛県今治市玉川町摺木108

グリーンピア玉川会議室

・説明者 西原 寿明 (愛媛県支部 樹木医)

○ 現地研修 14:45～15:45

・場所 愛媛県今治市玉川町摺木108

今治市玉川総合公園運内

・説明者 西原 寿明 (愛媛県支部 樹木医)